

海津市まちづくり委員会「第1回安全・安心まちづくり検討分科会」会議録

- 開催年月日 平成22年9月6日(月)
- 開催場所 海津総合福祉会館「ひまわり」 研修室2
- 分科会委員定数 17名
- 会議次第
1. あいさつ
 2. 委嘱状交付
 3. 自己紹介
 4. 概要説明
 - (1) 海津市まちづくり委員会について ……資料1
 - (2) 安全・安心まちづくり検討分科会について ……資料2
 5. 分科会長・副分科会長の選出
 6. 安全・安心なまちづくりについて
説明：岐阜県 環境生活政策課 臼田課長補佐
 7. 海津市内における犯罪状況について
 8. 講評
 9. 閉会

会議録（要約）

事務局	<p>みなさんこんにちは。</p> <p>本日はお忙しい中、ご出席をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>これより、海津市まちづくり委員会「第1回安全・安心まちづくり検討分科会」を開催させていただきます。</p> <p>会議の進行につきましては、海津市まちづくり委員会設置要綱の規定により、分科会長に進行をお願いするところですが、本日は初回ということで、分科会長が決定するまで事務局において進めさせていただきますのでよろしくお願い致します。</p> <p>また、この会議につきましては、委員の皆様から特に申し出がない限り、市報やホームページでの掲載、マスコミへの情報提供などさせていただきたいと存じますがよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>（異議なし）</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>ご了承頂いたものと判断いたします。</p> <p>それでは、お手元の次第に沿って会議を進めさせていただきます。</p> <p>それでは、はじめに市長よりあいさつを申し上げます。</p>
市長	<p>（あいさつ）</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして皆様方に委員の委嘱をさせていただきます。</p> <p>市長より各席へ順にお廻りして委嘱状を交付させていただきますので、各委員さんは自席でお待ち頂きますようお願い致します。</p> <p>（委嘱状交付）</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、本委員会にはアドバイザーとして、岐阜経済大学鈴木教授、海津警察署木澤生活安全課長様にご依頼申し上げたところ、快くお引き受け頂きました。</p> <p>専門的見地から様々なご意見、ご提言を頂くことになっておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>それでは、次第3の、自己紹介に移らせて頂きます。</p> <p>各委員さんの席札が置いてありますが、初めての会議でありますので、所属・氏名・簡単なPR等をお願いしたいと思います。</p> <p>鈴木先生から順番にお願いします。</p>
委員	<p>（自己紹介）</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>（事務局紹介）</p>

事務局	<p>続きまして、次第4の概要説明に移りたいと思います。 事務局より説明させていただきます。 なお、本日の終了時刻は午後4時を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。 それでは、(1)海津市まちづくり委員会について、(2)安全・安心まちづくり検討分科会についてを説明させていただきます。</p> <p>(事務局説明)</p>
事務局	<p>ただいま事務局から説明をさせていただきましたが、ご質問ございませんか。</p> <p>(質問なし)</p>
事務局	<p>質問もないようですので、以上で概要説明は終了させていただきます。 続きまして、次第5の分科会長・副分科会長の選出にうつります。 概要説明の資料1で説明させていただきましたが、海津市まちづくり委員会設置要綱の規定により、本分科会に、分科会長及び副分科会長を置くとなっており、委員の中より互選することになっておりますが、分科会長・副分科会長につきまして、どのような方法でお決めさせていただきますでしょうか。</p>
A委員	<p>事務局で(案)があればお聞かせ頂きたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。 事務局の(案)ということで、会長に海津市自連合会代表の宮脇信幸様、副会長に海津地区防犯協会副会長の牧野光子様をお願いしたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(拍手)</p>
事務局	<p>ありがとうございます。 それでは、会長に海津市自治連合会代表の宮脇信幸様。副会長に海津地区防犯協会副会長の牧野光子様をお願いします。 ここで、会長、副会長さんに一言ずつご挨拶いただきたいと思います。</p>
宮脇会長	<p>先ほど、自己紹介の折にも申しましたように、こういった会議は初めてでございます。ふつつかな会長ですがよろしくお願いいたします。</p>
牧野副会長	<p>みなさんのご協力を頂きながら、つとめさせてさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。 それでは、海津市まちづくり委員会設置要綱第6条第4項により、会長は会議の議長となる、となっておりますので、これより会長さんに議事の進行をお願いいたしますのでよろしくお願いいたします。</p>

議 長	<p>事務局から説明がありましとおり、私が議長とのことですので皆様方のご協力により議事がスムーズにいきますようよろしく申し上げます。</p> <p>それでは、早速、進めさせていただきます。</p> <p>「6. 安全・安心なまちづくりについて」事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>本日、岐阜県環境生活政策課 臼田課長補佐様にお越し頂き、岐阜県における「安全・安心なまちづくりについて」の説明をして頂きます。</p> <p>委員の皆様にも、岐阜県における取組などをお聞きいただき、今後の本分科会の取組みに役立てていただければと考えております。</p> <p>それでは、臼田様よろしく申し上げます。</p>
臼 田 補 佐	<p>(環境生活政策課説明)</p> <p>資 料 ・ ・ ・ 「安全・安心なまちづくり」について</p> <p>・ ・ ・ 「岐阜県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」</p>
議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、ご質問等あろうかと存じますが、この後の意見交換会の時に時間を取らせて頂きますので、その時をお願いしたいと存じます。</p> <p>ご了承頂きますようお願いいたします。</p> <p>続きまして、「7. 海津市における犯罪状況について」</p> <p>海津警察署 木澤生活安全課長様よりご説明を頂きたいと存じます。</p> <p>木澤課長様、よろしく申し上げます。</p>
木 澤 課 長	<p>(生活安全課長説明)</p> <p>資 料 ・ ・ ・ 海津警察署管内犯罪発生状況</p>
議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、本日予定しておりました意見交換会ですが、時間の関係で出来なくなりました。</p> <p>よって、先ほど臼田課長補佐より岐阜県の取り組みまた、木澤生活安全課長様より管内の状況など興味深い説明を聞いたところであります。</p> <p>ここで、10分ほどではありますが、質問時間を設けたいと思います。</p> <p>ご質問あればお願いしたいと思います。</p>
A委員	<p>臼田課長様にお聞きします。</p> <p>自治会の活動がかなり有効に働いているとのことですが、先日、岐阜県下の自治連合会、市だけではありますが会合に参加させていただきました。</p> <p>海津市も右肩下がりに加入率が下がってきています。海津市の場合は、それでも、90%ほどあります。</p> <p>岐阜市の場合ですと70%弱ですし、特に外国人が多い美濃加茂市では60%ほどです。</p> <p>加入が下がれば必ず犯罪に結びつく、また、見守り活動ができなくなるというのは事実であると思います。自治会としてどういう方法があるのでしょうか。</p>

<p>臼田課長補佐</p>	<p>地域防犯活動の受け皿と申しますか、加入率の下がっているところというのは逆にいえば、地域のボランティア活動、いわゆる自治会の枠を超えた活動が盛んである傾向にあります。</p> <p>自治会の加入率が高いところに対し、折角そういった組織があるのであれば、その組織を核にして動いていただくのがとっかかりとしていいのではないかと。</p> <p>組織率が下がっているところは、逆にいえば別の受け皿を検討していかなければならない。</p> <p>その受け皿の形として、どういう形が理想なのかは地域によって様々かと思えます。こちらから、こういう形が理想だということはいえませんが、1つの考え方として、小学校なり中学校なりというのは自治会がどうであれ、存在しますから校区を単位とする考え方があるかと思えます。</p> <p>校区が単位になる以上、小学校、中学校のPTAがキーワードになるかと思えます。これがいいという正解はないと思えます。</p>
<p>A委員</p>	<p>別の視点ですが、海津市は4万人弱の市であり、人口が密集しているわけでもありません。昔から地元で生まれて育ったという人と、転入してきた人とのギャップがあるかと思えます。</p> <p>転入してきた人は孤立する可能性があるかと思えます。閉鎖性とい申しますか、田舎どくどくの特徴かと思えます。それにも負けずして、頑張れる人と頑張れない人もいるかと思えます。</p> <p>また、先日、市防災訓練が行われましたが、避難場所である小学校まで避難してくる自治会の多いところと少ないところがありました。</p> <p>地域の方々が興味を示していなく、興味を示す方法が必要なのではないかと思えました。</p>
<p>B委員</p>	<p>海津警察署から海津市の犯罪の状況をお聞きしたところですが、海津市にあった防犯について、皆さんと勉強をしていきたいと思えます。</p> <p>南濃町南部について言いますと、10年から15年にかけて団地が新しく出てきました。それから、暴走族的なものが出てきたり、我々30年前の頃は、不良少年というのが少なかったように思えます。</p> <p>少年非行というのは、町の中へ歓楽街とい申しますか、そこへ集まりやすいですからそのあたりを、海津市における防犯について、十分に分析をし、それに対する対策をいろいろ検討する必要があるのかなと感じました。</p>
<p>事務局</p>	<p>時間の関係で、質問は以上とさせていただきます。</p> <p>ここで、鈴木先生より講評を頂きたいと存じます。</p> <p>鈴木先生よろしく申し上げます。</p>
<p>鈴木教授</p>	<p>今日は時間が無かったということもあるんですが、ただその一方で臼田さんより全体的な動向であるとか、木澤課長さんからは警察官ならではの非常にするどい切り口で分かりやすい説明をしていただき、非常に参考になったかと思えます。</p> <p>私は、専門が経済の分析をしております。</p>

経済がいいかどうかという話ではなく、経済活動が地域社会の中にどのような影がありあるいはメリットを生み出しているのか実際に調査したりしています。

ひとつ話題提供をさせていただきます。

2004年から2007年。今、景気が悪いと言われていますが、その頃は非常に好景気だったと言われていました。

この地方でも、たとえば大垣工業、大垣商業高校といった実業高校を卒業すると、愛知県をはじめとして、東海地方の企業から勧めがかり、3年生になるとほとんど就職先が決まってしまう。企業から人材の取りあいが起きていました。

そのことよりも更に、雇用をめぐる労働力の取り争いが東海地方は活発に行われていました。

年率でいいますと、GDP（国内総生産）ですがこの地方ですが、年率対前年比2%の伸びを示しておりました。これは、過去10年来なかった傾向です。

そういうことが起きてくる中で、その影響がどういうふうに出てきているのか、地域を調査していく中でいくつかの不安事項が出てきました。

それは何かと申しますと、就労環境が非常に不安定な状態が続いたことです。

若い人たちの労働力の取り争いといった象徴的な部分がある一方で、なかなか、好景気でありながら完全失業が改善されていかない。

それはどうしてかと言いますと、一つはアルバイトの就労が非常に増えたことと、女性のパートが増えたこと、外国人に対する雇用が多くなってきた。

特に、外国人と50歳以上の派遣労働の求人が多いことです。

アルバイト、パート、外国人、非正規雇用、さらにはITによる長時間労働、こういったことが就労環境をめぐる不安定要素を作り上げてきた理由でもありました。

こういう部分があって、この地方の経済を活発にしてきました。

この地域で皆さんがたくさん消費して経済を作っていたのではなく、トヨタの系列関係の需要が大きかった。

中国、アメリカなど外国の需要に影響した内需による経済づくりが活発に行われてきました。

小さな所ではなかなか分かりにくかった、大きな流れで見ると今のような傾向が顕著にありました。

そういう中で、地域の中で防犯活動、防犯ボランティアや自治会等による防犯活動が退職された世代、65才よりも後の世代。75才を過ぎた皆さんが再度、地域の安全・安心に関心を持って活動をされていても、今のような状況の中で、安心して家庭生活を営める環境が十分、この西濃地域でも作られていなかった部分がありました。

家庭や学校や職場の中で安心を獲得できるような生活・労働環境が作れてこれなかった。

防犯環境が整っていても犯罪を拒否する、あるいは犯罪に走らない、犯罪に接近することを防ぐ力というものが、個人や家庭やあるいは職場の中で失われてきている現実が依然としてあります。

今回、安全・安心まちづくりというのは、地域社会という漠然とした捉え方だけではなく、今回、企業も一つ入っていますので雇用環境を良くする、あるいは就業の機会を提供している企業の中でも働く人たちの安心感を生み出すような対応、あるいは、防犯、安全・安心をめぐる情報の働く人たちへの提供。みんなで意識的につくっていくことが大事であります。

	<p>一方で、地域社会の中でそうはいつでも、雇用の問題は手を出せる部分ばかりではありませんので、みんなで支えていく、みんなで助けあっていくセーフティーネットを地域の中で作っていく。</p> <p>それを自治会とかNPOとか縦割りではなく、地域の中で横のつながりをいろいろな層で、子供たちや子供をもつ親やお年寄りなど、困っていた人がいたらその支えとなっていくネットワークを作っていく。</p> <p>それを、警察や行政と連携してあらゆるところにセーフティーネットを作っていくことが非常に大事であると思います。</p> <p>犯罪情勢が起きてくる背景というのは、随分根深いものがあるということを話題提供とさせていただきたいと思います。</p> <p>どんなことが起きても、きちっと受け止めて犯罪を無くしていく、あるいは犯罪に巻き込まれても被害者を救済していく、そういうところを人任せにしない組織任せにしない、そういう地域の中のセーフティーネットを具体的に作っていくことをこれからこの会議の中で先駆けていかなければならない。それを具体的に市長へ提言していくのだとお二人の講師の説明を受け実感しました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>最後に、次回からの開催時間につきまして、委員の皆さま方のご意見をお聞きしたいと存じます。</p> <p>本分科会は、2ヶ月に1回開催予定であります。</p> <p>本日は、午後2時からの開催とさせていただきましたが、次回からは午前か午後の開催を考えています。</p> <p>事務局としましては午後1時30分からの開始と考えていますがいかがでしょうか。</p>
C委員	<p>次回から、午後1時30分からの開催がいいです。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、次回から午後1時30分からの開催とさせて頂いてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
事務局	<p>ありがとうございます。それでは、次回から午後1時30分からの開催とさせていただきます。</p> <p>なお、日時につきましては会長、鈴木先生、生活安全課長様とも相談しご案内をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>大変長時間にわたりまして、ご協議をいただきまして誠にありがとうございました。以上をもちまして「第1回安全・安心まちづくり検討分科会」を閉じさせていただきます。本日は、ありがとうございました。</p>